

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	賀茂みどりの樹			
○保護者評価実施期間	2025年12月15日 ～ 2026年1月17日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29	(回答者数)	20
○従業者評価実施期間	2025年12月15日 ～ 2026年1月17日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年1月31日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	定期的にアセスメント及びモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っている	問題が発生した時には、その都度振り返りをしながら計画の見直しをおこなっている。家族とも情報交換を密におこなって、計画を立案し実行するようにしている	日常的な子どもたちの様子的変化にも目を向け、問題発生時に限らずPDCAサイクルを活用して支援の質向上に取り組んでいきたい。
2	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	記録の重要性について職員間で共通認識を持ち、継続的な記録の徹底に努めている。	今後は、手書きやPCでの入力、ソフトの導入など、いろいろな角度から記録の有効活用を検討していきたい
3	放課後等デイサービス提供を作成する際に、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえ、子どもや家族の意向を確認する機会を設けている。	子どもの最善の利益を踏まえ、送迎時のコミュニケーションや保護者からの相談を通じて、子どもおよび家族の意向の把握に努めている。	保護者との個別懇談の機会を通して意向を共有し、子どもの最善の利益を第一に考えた療育へと反映させていきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	他の地域の子供たちとの交流ができていない	現状として、立地の関係でも（他運営施設の内部にある状況）、地域の他の子どもを招くなどの活動する機会は難しく、設けれていない。	施設をお借りしている関係者とも相談を行いながら、地域の子どもたちとの交流の機会を創出していきたい。
2	子供の年齢が全体的に高くなってきたこともあり、部屋のスペースが狭いと感じることもある	開設当初は年齢が低く体格も小さかったため感じなかったが、年数の経過とともに児童の成長や継続利用が進み、現在では施設の狭さが見えてきており、スペースの有効活用を検討していきたい。	構造化されたスペースの工夫やデッドスペースの活用、時間帯による調整などにより、施設をより有効に活用していきたい。
3	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	利用者との連絡手段としては、LINEを活用しており、個別の連絡や確認は行えているが、定期的な通信発行やSNS・HPの活用には、職員の時間的余裕や体制が不足していることが大きな障壁となっている	情報発信体制の強化が求められるが、現状では人的リソースの確保や運用方法が課題なので、発信に際しては定型フォーマット作成や職員の役割分担、段階的な導入などを検討していきたい

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 賀茂みどりの樹

公表日 2026年1月31日

利用児童数 29

回収数 20

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	19	0	0	1		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	17	0	0	3		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	18	0	0	2		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	19	0	0	1		
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	20	0	0	0	活動の場を見ていないので判断が難しいですが、お話を聞いたりして理解ある支援を受けられていると思ってます 子供をよく見てくださっています	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	19	1	0	0		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	20	0	0	0	子供のことをよく見てくださって作成されていると思います	
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	18	0	0	2		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	20	0	0	0	子供の苦手な事にあわせて計画に沿って支援が行われていると思います	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	20	0	0	0	活動プログラムのスケジュールみたいなのがあったらうれしいです	
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3	1	3	13	家族でお出かけしたりして社会勉強したりしてます	
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	20	0	0	0		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	20	0	0	0	面談の時に丁寧に説明されています	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	14	0	2	4		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	20	0	0	0	連絡ノートを通してできていると思います	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	20	0	0	0	面談の時にいろいろ教えていただいています	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	20	0	0	0	家や学校での様子にあわせた支援もして頂いています	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3	1	4	12	保護者会等がなくとも個々で連絡とったりはあります 兄弟同士の交流は考えたこともないです	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	18	0	0	2	親が見逃すような事もアドバイスをしてくださったり、一緒になって悩みを考えてくださったりと感謝しています 相談した場合、早めに対応して頂いています	
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	20	0	0	0	子供が理解しやすいように工夫していただいていると思います	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	12	1	0	7		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	20	0	0	0		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	18	0	0	2		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	12	0	0	8		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	19	0	0	1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	20	0	0	0		
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	19	1	0	0	親も安心して預けられる場所です 苦手なことや困りごとがあると、個別に話し合いをしてくださったりと安心感があります	
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	18	2	0	0	とても楽しみにしています 楽しみ、楽しかったと言ってます 毎回とても楽しみにしています	
	29	事業所の支援に満足していますか。	20	0	0	0	先生方は皆さんとても優しく感謝しています いつも感謝しています　ありがとうございます とても満足しています	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
賀茂みどりの樹		2026年 1月 31日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	2	2	スペースをその都度活動に応じて兼用している	配置などレイアウト変更を行ったが、子供たちが大きくなっていくため、狭さを感じる
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	4	0	声を掛け合い配置を考えている	職員の休憩や休みがとりづらい
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3	1	延長コードの段差はテーブル等でフラットになるように工夫	建物の構造上バリアフリーは難しい 玄関などに段差があり完全なバリアフリーではないが、現状特に困っていない
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4	0	毎日の掃除、消毒の実施 空気清浄機の設置している	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	0	構造化を行っている クールダウンや休息などの状況に応じて対応している	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	2	2	職員間で話し合いをする時間をつくっている	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	毎年実施・公表もおこなっている	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	1	何かあればその都度話し合いの場を設けている	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	4		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3	1	個別で受けたり、職場内で行っている 個人で受けたり、事業所内での研修を行っている	個人で受ける場合は勤務日と重なると受講が難しい
適切な+	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4	0		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4	0		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	0		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	0		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	0	チェックシートを作成し活用している チェックシートの活用、日々の記録をつけている	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	3	1		長期休暇時は事前の話し合いを行ってるが、平時は難しいときがある

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
支援の提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	3	1		長期休暇時は事前の話し合いを行ってあるが、平時は難しいときがある
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2	2	その日の流れ、役割分担については確認する 場朝礼等を設けている	役割分担について確認できているが、毎回支援の内容について確認は難しい状況 時間の関係で支援内容までではできていないこともある
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2	2	職員間で伝達・報告等を行っている	毎回都度都度は困難である 勤務状況によっては実施できるときと出来ない時がある
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	0	日々の記録の重要性は理解して、徹底している	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	0	期間をきめて6か月ごとに実施している	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	4	0		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4	0	選択をする機会がある際、利用者によって絵や文字、具体物などを使用しながら選択しやすいように支援をしている	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	0	主に担当職員や児童発達支援管理責任者が参加するようにしている	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	0	4		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	2	2		学校の担当者によってはできないこともある 学校との共有はできていない事がある 保護者に確認したり学校HPで確認している 急遽の変更や保護者からの連絡がない場合は困る
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	2	2	要望がある場合に実施する	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	0	4	対象児がいない 現在はおられない	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	0	4		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	4		
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0	4		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4	0	送迎時や連絡ノート、支援計画の説明時などに伝えるようにしている	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	4		
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	0		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
保 護 者 へ の 説 明 等	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4	0	可能な範囲で支援・助言を行っている	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	0	4		保護者会等、開催していきたいと検討しているが、小規模施設であり職員数も少ないため、機会創設が困難な状況である
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	0	可能な範囲で対応している	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	0	4	連絡に関してはLINEを有効活用。	通信発行・発信は、時間や職員体制上困難である
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0		
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	0	必要に応じて、メモを渡したり、LINEで情報伝達している	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	4		
非 常 時 等 の 対 応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	0		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	4	0	保護者からの申告にて確認	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	0	4	保護者からの申告にて確認 食事の提供はおこなっていない	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	0		安全計画は作成しているが、周知の面で十分とはいえない
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	1	3		安全計画は作成しているが、周知の面で十分とはいえない
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	0	ヒヤリハットがあった場合には記録して、対応策も考えてファイルにて共有している ヒヤリハットのファイルを作成して都度記入して、職員に報告・周知している	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	0	研修を実施している 行政で行われる研修なども情報共有して、可能なかぎり受講するようにしている	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4	0		